

「スマート農業実証プロジェクト」における
「スマート農業産地形成実証」の公募開始について

「スマート農業実証プロジェクト」は、ロボット、AI、IoTなどのスマート農業技術を実際に生産現場に導入し、農業経営への効果等を明らかにする実証事業です。

この度、令和3年度補正予算による「スマート農業産地形成実証」につきまして、4日12時（正午）に事業実施主体である農研機構において、実証地区の公募を開始しました。（公募〆切は、2月7日12時（正午））

今回の公募では、作業集約(※1)又はシェアリング(※2)によりスマート農業技術の効率的な活用に産地ぐるみで取り組む実証を公募いたします。

○農研機構 HP :

(https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/145371.html)

○技会 HP :

(https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/kobo/r4/index.htm)

- ※1 中核農家がスマート農機を保有するとともに、中小農家からの作業集積を行う取組や、集落営農組織が土地集積も含め、スマート農機、オペレータ、土地利用を産地単位で一元化する取組等
- ※2 産地に密着した組織がスマート農機を保有し、農業者とともに営農計画からシェアリング計画を作成することで最適な利用調整を行う取組や、生育予測と組み合わせることで収穫機等の利用時期が限定的なスマート農機でも最小限の台数で運用する取組等

(注) 生産現場のスマート化を加速するために必要な農業技術の開発・改良または輸出拡大のための新技術開発にかかる提案公募型事業(「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」(令和3年度補正予算))は、生物系特定産業技術研究支援センターから1月中旬より別途公募いたします。また、令和4年度当初予算による「スマート農業産地モデル実証(ローカル5G)」、「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」の公募開始日については、農研機構のウェブサイトで随時お知らせいたしますので、ご確認をお願いいたします。

お問い合わせ先

<農林水産省>農林水産技術会議事務局研究推進課

TEL : 03-3502-7437 E-mail : smart_agri@maff.go.jp

<農研機構>スマート農業実証事業推進室

E-mail : R4-Teishutsu@naro.affrc.go.jp